

令和5年度 第7回 諏訪区地域協議会 次 第

日時：令和5年12月14日(木) 午後7時から
会場：諏訪地区公民館 集会室

延べ1時間00分

1 開 会

【5分】

2 議 題

(1) 報告事項

- 諏訪小学校の廃止について

【10分】

(2) 自主的審議事項

- 二貫寺の森の活用について

【40分】

(3) その他

3 その他

(1) 次回開催日の確認

【5分】

- 日時 … 令和6年 月 日 () 午後7時から
- 会場 … 諏訪地区公民館 集会室
- 内容 … 自主的審議事項：二貫寺の森の活用について

(2) その他

4 閉 会

令和5年度第7回諏訪区地域協議会
令和5年12月14日
2議題(1)報告事項
資料No.1



上教総第5216号
令和5年11月14日

諏訪区地域協議会
会長 川上久雄様

上越市長 中川幹太
(教育委員会教育総務課)



諏訪小学校の廃止について(通知)

令和5年10月26日付けで答申のあった諮問第8号：諏訪小学校の廃止について、下記のとおりとしますので、お知らせします。

記

諮問のとおり、諏訪小学校を令和7年3月31日付けで廃止することとし、市議会に所要の条例案を提出します。



地域協議会と二貫寺の森関係団体との意見交換会 結果概要

日時 令和5年11月22日(火) 18:30~19:45
 会場 諏訪地区公民館 集会室
 出席者 ・地域協議会：川上久雄会長、山田哲平副会長、川上俊一、川上奈津子、川室光明、西嶋明子、服部幸雄、星野 実、堀川悦郎、山岸 愛、山岸真也、山田勝也(敬称略)
 ・二貫寺の森研究会：平野会長
 ・諏訪地区町内会長連絡協議会：星野会長、猪俣副会長、小林幹事
 ・農林水産整備課：宮崎副課長、瀬川主任
 ・中部まちづくりセンター：小林所長、井守副所長、渡邊係長、山崎主事
 資料 次第、資料(二貫寺の森に関する諏訪区内での活動状況と意見)、たよりNo.49

確認事項		
各団体の活動状況、管理棟の活用状況	二貫寺の森研究会	自然観察会を実施。年々参加児童が減少している。令和5年度はイベントを2回、8月に自然観察会、11月に自然観察&工作会を実施。
	町内会長連絡協議会	町内会として利用する予定は無いが、森は地域の財産なので皆に知ってもらいたい。皆が行きやすい森にしたい。小学校の統合後、子どもにどう来てもらうかが今後の課題。
	諏訪小学校	○二貫寺の森での3・4年生の活動状況 ・鳥のヒナとの出会い/桑の実の試食/木登り遊び/エノキの大木での遊び/植物探し/二貫寺の森のハンノキを使用したベンチ製作/バウムクーヘンパーティー ○管理棟の活用状況 ・学習の発表の場/活動時のトイレの使用/パーティー会場 ○森に対する児童の思い ・楽しい遊びの場/諏訪のお宝/わたしたちのお宝/いろんな人に、もっともっと二貫寺の森を知ってほしい ○今後の学習展開 ・これまでの活動を通して児童が実感してきた「森の魅力」と「森の課題」の両面から、今後の二貫寺の森を考えていく
地域協議会アンケート結果の感想	二貫寺の森研究会	地域の認知度と利用頻度を見ると、地域の方は地域の財産であることを感じていることがわかるが、諏訪地区外では認知度が低い。看板が小さく、古いので素通りしてしまう。自然環境保全地域であることは未だ市民の皆さんに理解、徹底されていない。地球温暖化の問題と森との関係は今後益々大事になってくる。アンケート結果から第一は環境保全であるという結果であった。森と

		して構わないでないと、せっかくよい植物があっても雑草が生えてしまう。平野部の森としては貴重。宝である。
	町内会長連絡協議会	利用頻度の向上の回答に「公園に…」という記載があるが、公園ではない。自然の森であり、森らしい整備の仕方があるのではないか。町内会でできるだけ行事等を実施したり、広場を多目的広場として、キャンプ等ができるようにしてもよいのではないか。
各団体が目指す森の姿	二貫寺の森研究会	農林水産整備課と研究会とで、今後の方向性や保全活動についても話を進めていきたい。
	町内会長連絡協議会	できるだけ地域の皆さんに来ていただきたいので、倒木や伐採した木をしっかりと片付ける。また、植物などを紹介する看板を設置するなどの整備をする。それぐらいはしないと自然の森だと言えない。

フリートーク		
質問内容	質問者→ 回答者	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・森の中に植物等を案内する看板があるとよい。 ・環境保全課が作成した植物や昆虫のパンフレットを拡大して掲示するだけでも見て勉強できる。他に、農林水産整備課が作った二貫寺の森の植物図鑑が公民館にもある。二貫寺の森に特化した植物や野鳥、昆虫の図鑑のようなものがあるとよい。 	地域協議会→ 研究会	管理棟の壁に植物や昆虫、動物の季節ごとの説明写真等の展示があれば、日曜開放時に学習することができる。賛同していただければ、管理棟を学びの拠点としたい。
研究会の意見にあった森と二酸化炭素の関係については、協議会で挙がらなかった意見であった。一緒によい森の活用の仕方を考えていきたい。	—	
諏訪区以外には二貫寺の森について知られていない。看板が小さく、入口が鬱蒼としているので、入口付近だけでも整備できないか。市でもう少し綺麗にした方がよいのではないか。	地域協議会→ 農林水産整備課	昔は市が整備していたが、今後は市も地域も一緒になってやっていくというのが一つの方向だと思う。これからは地域の方も参加し、愛着を持って、一緒に知恵を出して取り組んでいければよい。

<ul style="list-style-type: none"> ・二貫寺の森に関する今年度の市の予算はどの程度であり、そのうち草刈等の比率はどの程度か。 ・森の面積が28町歩あるが、草刈り等は区画を設けて全体を順番に実施しているのか。部分的に同じ場所を行っているのか。 ・二貫寺の森のPR活動に係る予算は要求できるか。 	<p>地域協議会 → 農林水産整備課</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度予算は森の整備に関わるもの以外も含め200万円程度であり、うち間伐が30万円程度。草刈や間伐以外に、管理棟の委託料等も含んでおり、全てが森の整備に充てるものでない。 ・伐採については園路整備のため、園路に近いところを伐採しているが倒木等があるので、今後は森全体を見て計画的な伐採が必要と考えている。今のところ森全体ではなく、部分的な実施と考えているが、計画はない。 ・イベント開催時にマスコミへの情報提供や広報への掲載を行っている。これらの情報発信に予算は不要。
<ul style="list-style-type: none"> ・市では今後どのように森を管理していく予定か。 ・現時点で森に人の手を入れてよいか。木の伐採等は可能か。 	<p>地域協議会 → 農林水産整備課</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境保全条例があるため、それを超えたことは出来ないが、手を加えることも保全である。柔軟に対応していきたい。 ・条例では樹木の伐採は出来ないが、許可があればよいとしている。間伐は行った方がよい。例えば、間伐してよい樹木にリボンを付けておき、イベント時に子どもたちがその木を切る等してもよいと考えている。
<p>町内会長連絡協議会としての自主的な森の活用は考えていないが、各団体の活動の協力はするというのでよいか確認したい。</p>	<p>地域協議会 → 町内会長連絡協議会</p>	<p>管理を依頼されると困難であるが、団体の活動への協力はする。</p>
<p>森で学習ができるような資料を作る予算を考慮してほしい。</p>	<p>二貫寺の森研究会 → 農林水産整備課</p>	<p>予算で全てを一気に対応することは困難であり、息の長い活動が必要である。少しずつ良くしていくための知恵を出し合い、市と一緒に頑張って取り組んでいただきたい。</p>

まとめ（地域協議会からの提案）

<p>森を保全したい、学びたい、活用したい気持ちは共通であることが確認できた。</p>	<p>二貫寺の森研究会</p>	
<p>地域協議会の「地域活性化の方向性」の構成要素である「市民の森『二貫寺の森』を育み、『二貫寺の森』から学ぶ活動の推進」という方向性を、地域の共通の方向性とし、「目指す姿」の「いろいろな人に認知されている状態」「地域外の人も含めたくさんの人が訪れる状態」「いつでも人が（遊んで）いる状態」を、地域で共に目指すこととして、団体が連携して取り組んでいきたい。</p>	<p>町内会長連絡協議会</p>	<p>了承</p>
<p>現在は言葉を整理したスローガンのようなものであり、現在これに伴う計画等はないが、地域で向かう方向を一つにしたい。</p>		

二貫寺の森に関する活動体系 (イメージ)

市

上越市市民の森条例

地域の豊かな**自然に触れる憩いの場を提供**するとともに、**森林を守り、育てる**体験等を通じて**自然環境に関する意識の高揚**を図り、もって地域の特性に応じた**森林の保全及び形成**に資するため、市民の森を設置する。

- 〔事業〕・自然とのふれあい事業
- ・その他市民の森の設置目的を達成するために必要な事業

地域

〔諏訪地域のみんなで目指す森の方向性〕

市民の森「二貫寺の森」を育み、「二貫寺の森」から学ぶ活動の推進

(人が森を育み、人が森から自然環境について学ぶ)

保全(美しい森にする)

〔取組〕

- ・草刈
- ・間伐
- ・管理棟の維持管理
- ・・・

〔団体〕

- ・二貫寺の森研究会
- ・二貫寺の森保全会

利便性の向上(使いやすい森にする)

〔取組〕

- ・チップ敷設
- ・砂利敷設
- ・園路の維持管理
- ・施設入口の看板等の整備
- ・植物や生物の案内
- ・PR活動
- ・・・

〔団体〕

- ・
- ・

活用(環境教育と余暇活動の促進)

〔取組〕

- ・学校の校外学習での活用
- ・地域のイベント
- ・訪れた人の環境学習
- ・・・

〔団体等〕

- ・保育園、小中学校
- ・諏訪の里づくり協議会
- ・すわっ子クラブ
- ・町内会
- ・市民(諏訪内外)

〔目指す姿〕

- ・いろいろな人に認知されている
- ・地域外の人も含めたくさんの方が訪れる
- ・いつでも人が(遊んで)いる